

一般質問

平成31年度予算の方向性は

答弁：町財政が深刻な事態に陥る可能性があるとの危機感を持ちながら、長期的な行財政運営の安定を見据え、町民の生命と財産を守ることを第一に、重要施策を引き続き推進していきたい。



菊池源悦議員

《菊池議員》

来年度の予算編成に当たり、地方交付税や町税収入が厳しい中でも、経常収支比率を抑えつつ、町の活力を付けるため、今年度並みの単独事業費は必要ではないか。

《町長》

町は、平成15年度末に約162億円あつた起債残高を、平成29年度末までに71億円減少させた。また、基金については、平成17年度末に約3億円だったものが、平成29年度末には35億円に増加した。

このような財政改善の要因は、国の地方財措置の見直し、町村合併に伴う普通交付税の特例加算措置が大きく影響しているほかに、町独自の財政健全化対策の実行によるものと考ええる。

しかし、最近の財政の状況は、町税収入の減少、

普通交付税の特例加算措置の終了による歳入規模の縮小に対し、歳出面での公債費や人件費が下げ止まっていることや一部事務組合負担金、特別会計への繰出金の増加により、経常収支率が上昇傾向にあるなど厳しい状況である。

特に、29年度予算編成からは、歳入不足を財政調整基金の取崩しに頼らざるを得ない状況であり、危機感を持っているところである。このような背景の下、31年度の予算編成は、長期的な行財政運営の安定を見据えながら、重要施策である産業振興子育て支援等の政策を進めていきたい。

町の子育て支援事業について

《菊池議員》

少子化対策について、

平成30年度地区別未就学児童数一覧表(H30. 10. 1現在)

Table with columns for administrative districts, age groups (0-5 years), total count, and enrollment status (enrolled/unenrolled).

●第3子以降の子ども ● 41名(うち保育園利用児童37名)

※注基：行政区・年齢別人口調べ

次の3点について伺う。①旧深浦町の施策に戻して、第3子以降の支援金を100万円にしてはどうか。

《町長》 この事業は単独事業であり現状では非常に難しいと考える。その理由として、「財政的問題」

「少子化対策としての国の施策との整合性が異なる」「ほかの自治体とのサービスの格差が広がる」ことが挙げられる。少子化の進行には様々な要因があるので、子育て支援だけでなく、根本的な要因の解消に向けた施策にも取り組んでいきたいと考えている。

《菊池議員》 ②各学区ごとの未就学児童の年代別人数と第3子以降の子どもの人数は10月1日現在の未就学児童数は、深浦小学校区が108人、修道小学校区が52人、その他の小学校区が52人、いわさき小学校区が33人で、合わせて193人である。このうち、第3子以降の子供の数は41人で、うち37人が無償で保育園を利用して

子ども・子育て支援施策については、今後とも町の重要施策の1つと位置づけ、国の動向も見極めながら万全を期したい。

岩崎中学校の統廃合と岩崎スポーツセンターの今後について

《菊池議員》

①岩崎中学校の統廃合について、今後どのようなスケジュールでこの難題に取り組み考えなのか。

《町長》

「平成30年度第1回深浦町総合教育会議」が9月26日開催され、町立中学校統合に係る方針について協議した。

結果として、アンケートの内容を簡素化して、2校だけではなく、3校の統合も視野に入れ、管内すべての小・中学校の児童・生徒の保護者を対象に実施することに決定した。

アンケート調査の実施前に保護者への説明が必要であることから、12月4日に岩崎地区での「ま

ちづくり懇談会」を開催し、町の考えを説明して意見交換会を行った。

今後は深浦地区、大戸瀬地区でも「まちづくり懇談会」を開催して、その中で意見や提案などを踏まえたアンケート調査を実施し、その調査結果を集計した後、中学校の学校統合に関する基本方針を決定したいと考えている。

総合教育会議とは

教育を行うための諸条件の整備、地域の実情に応じた教育、学術及び文化の振興を図るため重点的な施策等を協議する会議である。構成員：町長、教育長及び教育委員会委員 参与：副町長及び総務課長



▲統合が検討される町立中学校(左から大戸瀬中学校・深浦中学校・岩崎中学校)

《菊池議員》

②岩崎スポーツセンターの利用者は、現在、いわさき小学校、岩崎中学校の体育館及び旧岩崎小学校の体育館を利用しているが、日中の利用は厳しい現状である。今後どのような計画で対処されるのか。

《町長》

日中の利用する団体などについては、利用施設がほかにないので旧岩崎小学校の体育館を、夜間の利用の団体などは、現小学校、中学校の体育館を利用していただくようにしている。町としては、現在、中学校の学校統合を検討しているが、仮に岩崎中学校が統廃合となった場合は、体育館を改修整備して町民の皆さんが利用できるよう考えている。



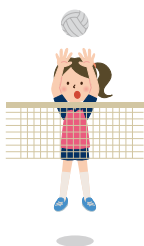
いわさき小学校体育館



岩崎中学校体育館



旧岩崎小学校体育館



岩崎スポーツセンターの代替施設で各スポーツを練習

